

市議会だより

発行 2009年12月3日
日本共産党和歌山市議員団
電話 435-1113 FAX 421-4181

学校給食の「民間委託」は白紙撤回を！

30日、市議会本会議で、安全・安心の学校給食を推進する立場から、①教員、栄養士、調理員のチームワークが不可欠、②教育の一環である学校給食を「行財政改革」の対象にすべきでない、③市がすすめる「民間委託」の契約書などが「偽装請負」にあたることをただしました。さらに、「白紙撤回」を求める小倉のみなさんらの声に市長、教育長らが応えるようを求めました。



森下さち子市議

みごと！ 有功小学校が準優勝
—給食甲子園・決勝大会—質問で紹介。

11月、第4回「全国学校給食甲子園」(地場産物を活かしたわが校の自慢料理に、全国から1522校が参加)の12校による決勝大会で、有功小学校の栄養士さんと調理員さんが、みごと準優勝。「日頃のチームワークが活きた」と小学校校長がコメント(ニュース和歌山11月18日より)しています。直営でこそチームワークは守れることを紹介しました。

チームワークで
おいしい給食！



4200筆
反対署名

市教育委員会は、本会議で、「偽装請負はない」とした9月答弁を訂正。9月委員会で教育委員会は「偽装請負はない」としてきましたが、「民間委託の契約の一部に不適切」と訂正し、光熱費や什器などを委託業者に無償提供してきたことの違法性も認めました。(朝日新聞の報道、裏面に)

小倉小学校のPTAと連合自治会が、「白紙撤回」を市に要望、議会請願も提出！

市長は「教育委員会は説明ができていない、誠意をもって対応を指示した」
教育長は「反対の声は重く受け止めています」と答弁しました。